



### 青空の下で満腹・満足

五月晴れの空の下、幼稚園児がお昼の時間に清風園で給食を食べました。あまりに良い天気だったので先生にせがんでの外の昼食は、ピクニック気分、どの子の顔も満足そうでした。

### 今月のページ

ストップ ザ・交通事故 2~5

災害に備えて 6

まちの話題 12~13

### 防水スプレーによる 中毒事故に注意!

- 防水スプレーから噴射された霧は、有害ですから吸い込まないで下さい
- 必ず屋外で使用して下さい
- 車の中や部屋の中では、絶対に使用しないで下さい
- 人に向けて噴霧しないで下さい  
(厚生省)



**\*日時** 六月十八日(出) 午後一時三十分  
**\*場所** 与板町勤労青少年ホーム  
**\*演題** 「遊行芸人・醫女の世界」  
**\*講師** 長岡郷土資料館々長・上越教育大学講師  
 越後醫女ネットワーク会長  
 鈴木 昭 英 先生  
**\*主催** 与板町歴史愛好会・与板町教育委員会

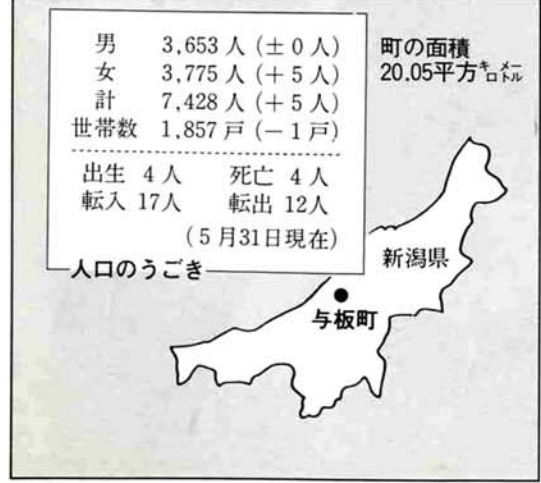
### 文化講演会開催のお知らせ



## わが家の あいどる

石橋 凌くん  
〈蕨都〉 石橋雅史さんの長男

皆様、始めまして、ぼくは石橋家のおぼっちゃまこと「凌」です。  
 今年の五月で満一才になりました。ちよつと育ちすぎて、大きくなってしまいました。遠くから見るとくまのプーさんが歩いているように見えますが、近くで見るとわりといい男なんですよ。  
 今一番好きなことは、お父さんと同じ、まっかな車でお母さんと、お散歩したり、ネコと追いかけてたりすることです。  
 どこかで、ぼくを見かけたら大きな声で凌ちゃんと呼んで下さい。それまでお返事ができるように、練習しておきますからね。



▼車の便利さについてい乗せられて、私達は歩くことを忘れてしまったかの様です。かと言って車社会の今日に、乗るのをやめて歩きましようと言いたい訳ではなく、文字通りアシ代りに使っているゆえに、事故に無頓着になっているのでは……。お互い気をつけましょう。  
 ▼月日のたつのは早いもので、あの新潟地震から三十年が過ぎました。天災は忘れた頃にやってくる。使い古された言葉かも知れませんが、災害の恐さを時折思い返すなどして、非常時に備えたいものです。







# ストップ・ザ・交通事故

起こしてからでは遅すぎる!

人間が生きていく上で必要なもの「空気、水、くるま……そんな感じさえる今の世の中。現代社会において車は私達の生活に無くてはならないものになっていきます。それだけ車とのつき合いが深くなればなるほどに増えるのが交通事故。

だれもが「自分だけは大丈夫」と思っていますか? 毎日のようにテレビやラジオで報じられているにもかかわらず、他人事と思いはないでしようか。

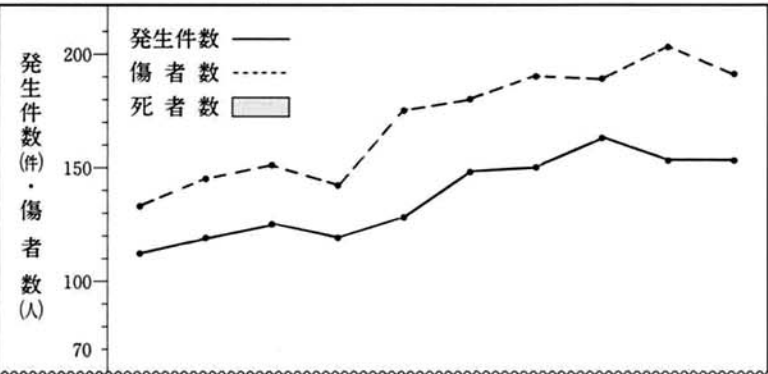
自分が気を付けて運転していても、他人の車がつっ込んで来たり、突然子どもがとび出して来たら……。楽しいはずのドライブや旅行が一瞬にして血塗られた惨事になってしまえば、「相手が悪い」だけではすまされない事態になってしまうのです。

平成五年の与板警察署管内(三島町・与板町・和島村・出雲崎町・寺泊町)の「交通事故の状況」がまとまりました。

また、平成六年五月十日から、過積載車両に対する取締りの強化などを盛り込んだ、道路交通法の改正が行われました。皆さんもこの機会に、交通事故についても一度考えてみて下さい。



## 与板署管内の過去10年の交通事故発生状況



年別	死者数
S59	3
60	2
61	4
62	7
63	2
H元	4
2	6
3	6
4	8
5	11



このような厳しい交通情勢の中で一人一人が交通安全意識を高め、安全運転を心がけたいものです。

### 死亡者は

#### 過去十年間で

#### 最悪の記録

平成五年中の全国の交通事故発生件数は七二四、六七五件で、前年に比べ三〇、七三七件(四・四%)も増加しました。しかし、死亡者は前年の一一、四五一人に対し一〇、九四二人と、五〇九人の減少という結果でした。新潟県内についても、発生件数は一三、七二〇件で、前年より

五十四件も増加しています。しかも死者数・傷者数とも前年を上回り、死者数は三二六人で、昭和五十年の三二五人に次ぐ多発をみました。

それでは、与板警察署管内はどうでしょうか。表にあるように、発生件数は一五三人と、前年と同じ数でしたが、死者数が一人で過去十年間で最悪の事態となりました。管内の交通事故の特徴は、  
 ・若者の粗暴運転による死亡事故  
 ・シートベルト非着用者の死亡

### 事故

・高齢者の被害事故等であり、管内の幹線道路において事故が多発し、全体の約半数が国道上での発生となっている。

当与板町においては、死者数は前年と同じく一人でしたが、発生件数が前年の一九件から二九件と一挙に一〇件も増加しています。これは、管内の発生件数が横ばいだったことから比較すると、異常な伸びということになります。

また、居住地別の飲酒運転違反者の状況でも、管内全体では減少しているのに対して当町に限って七件も増加し、一九件を数えるなど、運転に対する基本的な意識の低下が感じられます。本年も運転免許保有者数、自動車保有台数の増加、広域高速交通体系の進展による交通量の量的拡大、労働時間の短縮に伴うレジャー志向の活発化、高齢化社会の進展や交通環境に追い付かない交通安全意識などから、交通事故増加がさらに進むことが考えられます。

### 平日の

#### 夕暮れ時に

#### 事故多発!!



次に交通事故発生形態を、月別・曜日別・時間別などから分析してみました。まず事故の種類ですが、子どもや高齢者のいわゆる交通弱者の関与するものが相変わらず増加していると同時に、二十歳から二十四歳の若者や、三十代や四十代の働き盛りの人が事故を起こしたり、事故に巻き込まれるものも多くなっています。また、その原因としては、発生件数の中では前方不注意が最も多く、死者数の中では飲酒運転によるものが五人と、全体の約半数を占めています。

### 平成五年

#### 与板警察署管内

#### 死亡事故発生状況

日時：一月十五日(金)  
 時間：午前四時五十分  
 場所：寺泊町 磯町地内  
 概要：普通乗用車が道路右側のガードレール支柱に激突し、運転者及び同乗者三名死亡。

日時：一月二十六日(火)  
 時間：午後五時二十分  
 場所：与板町 稲荷町地内  
 概要：渋滞進行中の車両の後方から横断した歩行者が軽四輪貨物に衝突し歩行者が死亡。

日時：二月二十五日(木)  
 時間：午前八時十五分  
 場所：和島村 城の丘地内  
 概要：T字交差点において普通乗用車と自転車乗りが衝突し自転車乗りが即死。

日時：三月四日(木)  
 時間：午後六時五十八分



月別の発生件数では十月（一九件）、一月（一七件）、八月（一五件）の順になっておりますが、一年間を通じて特に多い月と少ない月という目立った差異はありません。しかし、傾向として比較的天候が良く、旅行シーズンの十月が第一位となっております、また、ここ数年の少雪の影響で発生件数が少なかった一月でしたが、若者の粗暴運転による死亡事故などが続いたことで、二番目の多さになっております。

次に曜日別の特徴としては、金曜日が多くなり、木曜日、そして火曜日と土曜日の順になっています。前年は土曜日・日曜日が多かったのですが、やはり週休二日制が普及して、金曜日が週末で仕事の疲れなどがピークに達し、心に余裕がなくなったり、翌日が休みということでも

気が緩んでしまふといったことが考えられます。時間別については、前年同様午後四時から午後六時の間に最も多く発生しています。この時間帯は、職場や学校から自宅へ帰ったり、自宅から夕食の買い物に出かけるなど、車や自転

車など、一日のうちで最も交通量が多くなる時です。また、季節によっては夕暮れで薄暗かったりと、危険な時間帯です。次いで午後二時から午後四時、三番目で朝八時から十時の、朝の通勤時間帯の順になっています。

ここに掲載した数字や分析だけで、交通事故を全て読みとれる訳ではありません。また、平成六年はこれらの傾向と全く別の数字が表われるのかも知れません。

しかし、平成五年中にはこの様な月や曜日の、この時間帯に



場所：和島村 北野地内  
概要：T字交差点において普通乗用車と横断した歩行者が衝突し、歩行者が死亡。  
日時：四月六日(火)  
時間：午前十時五分  
場所：三島町 七日市地内  
概要：軽トラックが県道に進入するために交差点手前に停止中、後続の軽トラックに追突され、その衝撃により県道に押し出され右方からきた大型貨物車と衝突。  
日時：五月二十一日(金)  
時間：午前一時五十分  
場所：寺泊町 吉地内  
概要：軽四輪貨物を運転中にオーバードライブ状態で激突し、その衝撃により道路中央部に横転した自損死亡事故。

交通事故……起こしてからでは遅すぎるのです。

### 一人一人が 自覚をもつて 安全運転を

月	発生件数	死者数	傷者数	平成4年発生件数
1	17	5	18	6
2	9	1	11	8
3	10	1	9	7
4	14	1	14	8
5	11	2	21	17
6	12		15	10
7	11		19	13
8	15	1	15	23
9	12		21	11
10	19		22	19
11	10		11	16
12	13		15	12

曜日	発生件数	死者数	傷者数
月	21		28
火	23	3	27
水	16		18
木	25	3	30
金	26	4	28
土	23	1	28
日	19		32

時間	発生件数	死者数	傷者数
0～2	2	1	1
2～4	2		2
4～6	3	3	2
6～8	16		19
8～10	21	1	25
10～12	10	1	11
12～14	12		17
14～16	25		42
16～18	32	2	40
18～20	18	2	17
20～22	8	1	8
22～24	4		7

日時：八月十二日(木)  
時間：午後四時二十分  
場所：和島村 島崎地内  
概要：普通乗用車が自宅前から後退進行中、路上でしゃがんで豆の皮むきをしていた近所の老女に衝突。

## 道・路・交・通・法

道路交通法が改正、施行されて一ヶ月が経ちました。皆さんもテレビ・新聞等ですでにご存じかと思いますが、改正内容を再確認され、交通違反をしないよう、また交通事故をおこさないよう、気をつけて下さい。

### ◎免許証の有効期間が変わります

○優良運転者の免許証有効期間が最長五年間に延長されます。  
\*優良運転者とは、継続して免許を受けている期間が五年以上で、過去五年間、無違反のドライバー。ただし経過措置として、平成八年五月九日ま

では、継続して免許を受けている期間が八年以上で、過去三年間無違反のドライバー。  
\*優良運転者でも、更新日等における年齢により有効期間が異なります。  
○免許証有効期間満了日の四十日ほど前に、公安委員会から更新の通知が送られます。  
○免許更新時の「更新講習」の受講が義務化されます。  
\*このことにより、免許更新手数料額は、更新手数料と更新講習手数料

○過積載をしていてと認められる車は、警察官により車の停止、車検の提示を求められ、積載重量を測定されます。  
○過積載で取締りを受けた車は警察官の指示に従って、過積載を解消するための応急の措置をとらなければなりません。  
○過積載の罰則・違反点・反則金が強化されます。  
○過積載車両の使用者、荷主などに對する措置が強化、整備されます。

数量を合せた額になります。  
◎過積載に対する規制・取締りが強化されます



◎特定区間での違法駐車車両には、「車輪止め装置」が取り付けられることがあります  
○車輪止め装置や車輪止め標章を壊したりすると処罰されます。  
以上が主な改正内容ですが、その他にも……  
○傷害事故の事故付加点が軽減されます。  
○公安委員会が認める法人でも免許事務の取扱いができるようになります。  
○免許取得時に応急救護措置等の受講が義務づけられます。  
○高速道路等での速度違反の反則金の適用範囲が広がられます。  
○免許証サイズが小型化されます。

○優良運転者の免許証は、有効期限欄の地色が金色となり、優良運転者である旨が記載されます。  
このたびの改正においては、免許証更新に係る事項が少なくありません。そこで、ちよつとお知らせ。  
免許証写真は免許証更新時にはなくてはならないもの。その免許証写真の撮影が各受付場所でもできます。(有料八百円)ぜひご利用下さい。  
また、免許更新の受付場所が各支所・交通センター・警察署となつていて、運転免許センター(北浦原郡聖籠町)で免許更新手続きをすることができ、この運転免許センターでは、日曜日にも更新手続きができます。

### 交差点は しっかりと止まって はっきり確認を



与板警察署交通課長 本間 勝さん

地域の皆様には、平素から交通問題をはじめ警察行政の各般にわたり深い御理解と温かい御支援を賜っておりますことに対しまして、心から厚く御礼を申し上げます。さて、折角の機会でありまして、昨年の管内及び与板町の交通情勢と今後の対策について記述したいと思ひます。

故は、発生件数二九件、死者数一人と前年対比して発生件数は増加し死者数は横ばいでありました。  
これら発生した交通事故を分析しますと、「幹線道路に多発」「約半数が交差点で発生」「高齢者被害が多い」「朝夕に多発」の分析結果をみております。

・高齢者の交通安全教育の実施  
・朝夕のパトロール  
等を強化しております。  
中でも昨年、県内で交差点における交通事故が多発したことから「しっかりと止まってはっきり確認」運動を実施した結果、多発していた県内及び管内の交通死亡事故の激減をみて歯止めがかかりました。管内は交通量も少ないとはいえ、昼夜問わずに平気で信号無視や一時不停止をする車やバイク、それに自転車乗りが散見されます。

広域農道、与板バイパス、国道四〇三号の昇格等、町内道路も拡充整備されまして、交通流の変化や車両の高速指向を見ている現在、急激に変化する交通情勢に、対応できない子供さんやお年寄り、ドライバーが一旦事故を起こしたり、事故に遭うと重大事故となること懸念されるところであります。町民の皆様も、これらの現状を再認識されまして、人も車も特に交差点において「しっかりと止まってはっきり確認」をお願いいたします。



# 恐ろしい 災害に備えて 万全の体制を！



死者も出た昭和三十六年八月の集中豪雨

「災害」と一口に言っても、地震・風水害・火災・豪雪など様々で、いつどこで発生するか予測が難しいものです。全国的にみると、

昨年は相次いだ大地震に加え、記録的な豪雨となった梅雨と八月、さらに追い打ちをかけるように上陸した台風と、「災害厄年」ともいえる年でした。

今年も、昭和三十年の新潟地震から三十年目に当たります。また、これから梅雨の時期を迎えることから六月は「土砂災害防止月間」でもあります。

「災害は忘れた頃にやってくる」ことを忘れず、この機会に災害に対する備えなどを再確認していきましょう。

- ▼災害発生
  - 災害を発見したら、すぐ連絡を。
  - 与板警察署 〇一〇
  - 与板消防署 〇一九
  - 与板土木事務所
- 与板町役場 〇七二一三二八〇
- ▼情報の伝達及び拡大防止体制
  - 災害が発生したり、気象台及び建設省信濃川工事事務所から注意報・警報などの発表がある
  - と、与板町では役場各課・消防団・各町内委員長を通して全住民へ広報車・サイレン・半鐘等で周知し必要な措置に当たります。
- ▼避難命令発令
  - 避難の必要が生じたときは、避難命令が出ます。避難経路・避難先は広報車等の指示に従って下さい。また、日頃から家族の避難場所を確認し合ったり、避難する時の携行品を非常袋に入れて用意しておきましょう。
  - 町の防災計画による避難施設は次の通りです。



昭和39年6月16日の新潟地震

- 町民体育館 〇七二一三五二八
- 与板小学校 〇七二一三二二七
- 与板中学校 〇七二一三二六一
- 与板高等学校 〇七二一三二二一
- 与板幼稚園 〇七二一四〇七八
- 公民館
- ・本与板分館 〇七二一四三三三四
- ・榎原分館 〇七二一三三八〇〇
- ・黒川分館 〇七二一三三六〇〇

- ▼町の消防力
  - 昭和五十一年四月より広域常備消防として与板消防署が設置され、消防体制が確立されていますが、消防団は住民の生命財産の保持のため身を挺して、火災時の消火活動のみならず、風水害・災害予防などあらゆる自然災害において活躍しています。
  - 団員数 (本部・第一十分団) 一八二名
- 榎原集落開発センター 〇七二一三七六七
- 山沢集落開発センター 〇七二一三六六四
- 広野集落開発センター 〇七二一三六三七
- 萬都集落開発センター 〇七二一四〇五五
- 岩越集落開発センター 〇七二一三九三三

- 消防ポンプ車 二台
- 小型動力ポンプ積載車 八台
- 小型動力ポンプ 九台
- 消火栓 一七四基
- 防火水槽 四〇以上 一五基
- 四〇以下 二二基
- ▼与板町災害対策本部
  - 必要に応じ、災害対策本部を設置し、被害把握と復旧に次の部で対応します。
  - 〈総務対策部〉
  - 一、災害情報の収集や伝達
  - 二、本部会議
  - 三、与板町防災会議との連絡
  - 〈住民対策部〉
  - 一、人的被害調査
  - 二、災害救助
  - 三、医療・防疫・清掃その他衛生
  - 四、生活必需物資の確保
  - 五、飲料水の確保
  - 六、住宅等の被害調査
  - 〈産業建設対策部〉
  - 一、農林地・農林産物・畜産物の被害調査
  - 二、商工業の被害調査
  - 三、公共土木施設の被害調査
  - 四、応急復旧対策
  - 五、物資調達
  - 〈文教対策部〉
  - 一、教育施設等の災害対策及び被害調査
  - 二、園児・児童・生徒の避難誘導
  - 三、応急の教育

## 「緑の羽根募金」ありがとうございました

平成六年度「緑の羽根」募金につきましては、町民各位の御協力により目標額を達成することができました。厚くお礼申し上げます。

・募金総額 二四九、一五六円

## 住宅建設資金融資 申し込み受付中

住宅金融公庫では、現在次のとおり住宅建設資金融資の申し込みを受け付けています。

〈個人住宅建設資金融資〉

- ・受付期限 六月十四日(火)
- ・融資金利 四・〇五%から 四・三五%
- ・融資金額 床面積等により最高三、六八〇万円

●問い合わせ 住宅金融公庫北関東支店 〇二七二一三二一 一六六五六 または最寄りの公庫取扱金融機関へ

## ご寄付のお礼

与板町社会福祉協議会へ、次のとおりご寄付頂きました。大変ありがとうございます。

・金 六六、七九九円

連合新潟中越地域協議会様

## 献立集ができました

与板町食生活改善推進協議会 はよい食生活、いきいき長生き運動を基幹として活動しています。このたび、与板町より補助金をいただいて献立集を発刊しました。「今様おふくろの味」と題し、家庭料理を中心にまとめました。各町内の食生活改善推進委員が各世帯に一冊ずつ配布しますので毎日の食事作りにご活用下さい。



## 別院お取越協力について

今年の臨時露店の出店は左記のとおりとなります。

交通事故等の防止をはかり楽しいおまつりとする為、次の事に協力をお願いいたします。

※アーケード内に自転車等の放置・駐車をしないようご協力下さい。

- 一、露店開設日 六月二十五日(土)～二十六日(日)
- 二、開設区域

## 商業統計調査にご協力を

この調査は、全国の商業を営むすべての事業所(商店)を対象として三年に一回実施しております。そのたびごとに皆様のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

- ・上町・中町通り……西側
- ・堂前通り……両側
- ・別院通り……両側

町内	氏名	敬称略
下	丸山 五志郎	三郎直吉
下	丸山 祐次	孝吉
下	丸山 西新木	和藤
下	丸山 新田	和藤
下	丸山 中上	横植

## 税についての相談 つけたまわります

長岡税務署では、税についての相談室を開設いたします。税

町民税(第一期分) 国民健康保険税 (3期6月分)

納期限は……

**6月30日**です

## NTT長岡支店からの お知らせ

長い間地域の皆様から、電話料金の支払いや相談等ご利用頂きました「NTTテレホンプラザ長岡」(ダイエー長岡店内)が、六月十四日をもって閉店いたします。ありがとうございます。なお、本件に関するお問い合わせは、

・長岡支店お客様サービス担当 (〇三八一二三三五) まで

先月号の特集「志保の里荘 デイサービスのスタッフ紹介」の欄で、栄養士 山田直美、説さんは、栄養士 山岸恵美子、お調理員 山田直美、さんの誤りでした。訂正してお詫びいたします。

## 大さくはなから



おがわあやかさん (稲荷町)

アイドルかしゅに なりたいな

わたしは、おおきくなったらアイドルかしゅになりたいな。ずーっとまえに、おまつりのときに、カラオケでおともだちとうたをうたったんだよ。セーラムインのうただよ。うれしかったよ。うたがだいすきだよ。おまつりに、またカラオケをしたいな。おとーさんにビデオいっぱいもらおうよ。アイドルかしゅになったらね、まる子ちゃんのとサザエさんのうたをうたうの。ピンクのドレスきて、あたまをきれいにしてね。



\*与板で病氣、そして

良寛は眼病のりょうじに与板に来て、腹いたみ出した。かねて、この秋には福島の貞心尼のえん魔堂を訪問する約束であったが、この発病で、約束が守れなくなった。彼女に手紙出す。先日は眼病のりょうじがてらに与板に参候。その上足たゆみ腸(はら)いたみ。御草庵もとむらはずなり候。寺泊の方へ行かんとおもひ。地藏堂中村氏に宿り。いまにふせり。まだ寺泊へもゆかず候。ちぎりにたがひ候事大目に御らふじたまはるべく候。

秋はぎの 花のさかりは すぎにけり ちぎりしことも まだとげなくに 御状八地藏堂中村二而被見致候

八月十八日 良寛

貞心尼は、彼女の日記「はちすの露」の中に「あきハかならず おのが庵りをとふべしとちぎり給ひしが こちれいならねバしばしたためらいて」と、したためてある。師の君の訪問のちぎり(約束)がだめになった。彼女は、がっかりしたこととなる。これからは、良寛の病状は悪

ぬばたまの  
夜はすがうに  
屎まじり明かし  
あからずく  
昼は一剎に  
走りあへなくに



来るりけり 今はいひ見て

なにか思はむ

の歌を彼女はいたたく。

臨終近い床で

うらを見せ おもてを見せて

と、つぶやかれる。

彼女はじめ皆の方の厚い看護

のかいなく、翌天保二年正月六

日申の刻、遷化、七十四歳。

(布施一喜雄)



この夜の 明けはなれなば

おみな来て はりを洗はむ

こいまろび 明かしかねけり

ながきこの夜を

早く夜が明けて、この下の

しまつを と、七転八倒

天保元年暮れせまる。能登屋

いついつと 待ちにし人は

ふれあい いきいき わたしたちの趣味



雨の日曜日 いつもの戸隠撮影行 憂うつな光だがこれも自然風景 何本フィルムを費したろう…… その時雲が切れ青空がのぞく 光が流れる 紅葉が目にしみる 今日もありがとう 戸隠の神々よ

戸隠秋景 (与板町写真クラブ) 平松一政 (船戸)



十二年前、新津のさつき祭で求めて来ました。以来、毎年実がついてくれます。此の実がなるので、与板の盆栽会会員でいられます。願わくば、いついつまでも実がついてくれますように。

銀杏 (与板盆栽会) 黒川弥寿栄 (馬越)

くらしのカレンダー (6月16日~7月15日)

Calendar table with columns for date, day of the week, and event details. Events include blood donation, sports classes, and various community activities.

文芸欄

詩

揺れる世はなれて 少女はそよ風に誘われ エメラルドグリーンの森にきて 淡い芽のソーファーで メルヘンのページをめくる

俳句

動行の半鐘さえも夏めきて 藤田万緑 子に配るほどに青梅漬けにけり 茂 船下り奇聲傾めく夏めきて 小 波 青梅や山の麓の白き蔵 一輪子 青梅を売る露露路にとまりて 臥牛子 節ぶしのあらわをさすり衣更のぶ志 何処かで郭公が嗤っていた。

短歌

終日をつながれをりし若き犬跳び上 がりつつ散歩喜ぶ 風間美津枝 悠久山麓能を觀て 夢幻より来たりし女性はひたに恋ふ 井筒の舞の時たゆたひぬ 石丸優子 歴史散歩書を読んで 田を満たし今日も流れり信濃川小唄 が聞こゆる「町繁昌」よと 山小唄





## 山積みの新聞紙 ダンボール

子ども会廃品回収

五月十五日(日)、与板町子ども会の廃品回収が行われました。今年度は、古雑誌は回収しないという条件で、四班に分かれて回収を始めました。天候は不安定で雨が降ったりやんだりでしたが、わがままを言わず、頑張りました。終わってみると、体育館前の駐車場はダンボールの山積みになっていました。廃品回収にご協力をいただきました各町内の皆様・商店街の皆様には、厚くお礼申し上げます。なお収益金につきましては、子ども会の活動費として使わせていただきます。



## 良寛碑

### 「拓本ツアー」開催



昨年に引き続き第五回目として、与板の碑の採拓と併催で拓本ツアーが五月二十二日(日)、群馬県境町及び埼玉県など県内外より七十余名の方々の参加で、与板町勤労青少年ホームと河川公園を中心に実施されました。講師の布施一喜雄先生から採拓の指導を受けた後、直接、良寛碑を採拓する人と初心者とに分かれ、実施いたしました。当日は絶好の日和となり、与板拓遊会員の指導により皆さん熱心に採拓され、盛会のうちに終了しました。

## 強打の応酬 !!

### ～第15回与板町長旗争奪近郷バレーボール大会～



今年で15回目を迎えた近郷バレーボール大会が、5月22日(日)に町民体育館で開催されました。

今回は男子13チーム、女子8チームが参加し、非常にレベルの高い熱戦を展開し、男子の部では松下電工新潟が初優勝し、又女子の部では昨年に続き長岡市のファイヤーズがV2を達成しました。

#### －大会結果－

男子の部	女子の部
優勝/松下電工新潟(分水町)	優勝/ファイヤーズ(長岡市)
2位/越路クラブ(越路町)	2位/越路クラブ(越路町)
3位/MTマリンズ(寺泊町)	3位/ゆきわ(小千谷市)
3位/長岡倶楽部(長岡市)	3位/たちばなママ(与板町)

## 人命救助の方々に 与板郷消防長が表彰状

5月25日午後1時頃、当町原地内で発生した、幼児の河川転落事故に際して、いち早く現地に駆け付け、身の危険もかえりみずに尊い人命を救助されたとして次の方々に対して、与板郷消防本部本間消防長から表彰されました。

3人の方々の勇気ある行動に敬意を表します。

- ・山田タケノさん(原)
- ・久保喜久治さん(南新町)
- ・金山 光宏さん(原)



## 「万一に備えて」 水防訓練を実施

水害の時期を迎え、万一に備えるため、建設省信濃川工事事務所大河津出張所管内の水防訓練が、分水町五千石の信濃川河川敷で実施されました。  
「なわ結び」や「土のう作り」の基本訓練の後、管内四町(与板・寺泊・中之島・分水町)が一斉に、それぞれ指定された水防工法の実技訓練を行い、与板町消防団は「シート張り工法」を、手際よく実施しました。

## 「あすの与板、を考えよう」 ～与板日々の会が講演会～

これからの与板町はどうあるべきか探ろうと、「あすの与板」の会、(会長 伊藤一栄氏)主催の講演会が5月15日町民体育館で開催されました。

講師には、与板と縁のある群馬県安中市から、安中市議会議員の吉田 洋氏が「外から見た与板」というテーマで講演されました。講演の中で吉田氏は、以前訪れた与板の印象について、「文化と教育のまち。特に教育環境に感銘を受けた」と、与板に来たことが、20年勤めた市役所職員から転身のきっかけになったことを話されました。

また、町づくりについては、「人の動くことが活性化につながる。水と緑と歴史を大事にして、車社会の今日こそ人間本位の町づくりを」と、自然の一員になることの大切さを語り、会場に集まった約80名の方も、熱心に耳を傾けていました。



## 好スコア続出!

### ～町内対抗スポーツ大会～ 〈ディスクゴルフ〉

5月22日(日)、例年にはない天候に恵まれて、河川公園にて町内対抗ディスクゴルフ大会が開催されました。日差しの照りつける中、選手の皆さんは大いに盛り上がっていましたが、難所の川越え、2ホール・3ホールでは、川に落としてくやしがっていた人もいました。その半面スコアが100を切る選手も続出し、中には73というハイスコアを出した選手もいました。

大会結果	優勝/原町内	2位/馬場町町内
	3位/蔵小路町内	

## 熱気ムンムン

### 第15回中越地区小学生柔道大会

五月八日(日)、中越地区小学生柔道大会が地元町民体育館で開催されました。中越地区とあって、多数のチビッコが集まり、競技場内は熱気でムンムンとしていました。試合の方は、地元勢はあまり芳しくはなかったですが、団体戦で三位、個人戦で優勝という成績でした。

#### 〈大会結果〉

- ・団体戦 低学年の部 三位 与板町柔道クラブ
- ・個人戦 六年生の部 優勝 大橋 広明(倉谷)
- ・中越柔道大会(十五日・見附市)
- ・団体戦 中学校の部 優勝 与板中学校A
- ・昇段審査会(二十二日・長岡市) 初段 小川 篤 (与板中学校二年・稲荷町)

